元気・集中・思いやり

熊野第三小学校５年生学年通信　１２月号

力を合わせてやり切った　和く・湧くファミリーデイ

１１月１８日（土）に学習発表参観日「くまSUN和く・湧くファミリーデイ」がありました。第一部の全校児童の「世界が一つになるまで」の合唱では，１組と２組がステージの両サイドに分かれて，包み込むように主旋律を引きたてる美しいコーラスを披露することができました。

第二部では，ワークルームで発表と体験形式の複数のブースを開きました。たくさんの保護者の方に来校していただき，積極的にご参加いただきました。保護者の方に直接自分たちの学習したことを伝えることができ，楽しみながら達成感を感じることができていました。ご支援・ご協力いただきましてありがとうございました。

SNSの使い方について

道徳参観日では，SNSでのやり取りは自分の思いが伝わりにくい場合があることや，人によって感じ方は違うことについて学びました。そのことを子ども達はあまり実感している様子はみられませんでしたが，これからの生活に役立つと良いなあと思っています。また，今回は取り上げませんでしたが，友達とゲームをしていて夢中になるあまり相手を罵倒する言葉が聞こえてきて，とても聞いてはいられないといったお家の方からの声も聞こえてきています。SNS と同様に子ども達の生活の中に深くかかわっているゲームだけに，一人一人がもう一度自分自身を振り返り，みんなが気持ちよく過ごせるように学年みんなで気をつけていきたいと思います。お家でも一度話題に取り上げてふり返ってみていただきますよう，ご協力よろしくお願いします。